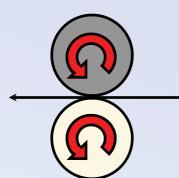
UVニスコーター SP-5

UV硬化型ニスコーティングシステム(特許出願中)







リバースローラー方式を採用した **UVニスコーター SP-5** は、 いままでのロールコーターにはない

独自の技術で、素材に見事な光沢と艶を与えて保護します。

グロス、マット、無臭タイプなど様々なUVニスをご使用いただけますので加工する素材に応じてニスを選択して下さい。



リバースローラー方式(特許出願中)の特徴

- ローラーの筋目が出ないため、凹凸やムラのない見事な光沢を実現しました。 素材本来の質感を落とすことなく表面コート加工ができます。
- 塗布面は瞬時に平滑性が完成されているため、表面をなじませるレベリング待ちの時間はほとんど必要ありません。このためコーターと UV 照射装置の間に長いコンベアを配置する必要がないので、高生産性を確保しながらもコンパクトな設計です。
- 紙以外の素材もコーティングすることができます。(サイズ等によります。)
- 二スの粘度や搬送速度をはじめとする環境条件が変わっても、塗布量が均一で安定しています。十分な膜厚を確保しながら、二スの消費量は経済的な 3.2q/㎡となっています。
- 窓抜き加工をした素材でも窓部の先端や後端に塗りムラができにくく、仕事の応用範囲 も広がります。

その他の特徴

- ニスを交換することにより、グロス、マット、無臭ニスなど様々なタイプに対応します。
- シンプルな構造でありながら、堅牢性とメンテナンスのし易さを重視した設計です。塗工面のローラーは腐食や耐薬品性にも強く、基本はシンプルな2本のローラー 構造で、UV照射部が移動式のため清掃も容易です。
- 循環ポンプとチャンバー構造により、作業中にニスが過熱しにくく安定しています。

・ローラー幅: 35 cm・最大処理幅: 32 cm

・搬送速度: 20 m/min.
・電源: 200V 3相
・UVランプ: 3 KW
・消費電力: 9.7 KW

・寸法 (LxWxH): 2,200 x 1,010 x 1,050 mm

・重量: 約350kg・生産国: 日本

※ フィーダー付では一部仕様が異なります。

● 最大処理幅、オートフィーダーなどご相談に応じます。



オートフィーダー仕様





DKSHジャパン株式会社 テクノロジー事業部門 印刷加工機器部

本 社 〒108-8360 東京都港区三田 3-4-19 (DKSH 三田ビルディング) ショールーム 〒143-6591 東京都大田区平和島 6-1-1 (東京流通センター BE4-1) Phone 03-5730-7640, Fax 03-5730-7607 tec.jp@dksh.com, www.dksh.jp